



発明的問題解決理論

## 「第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025」の一般発表の募集について

2025 年 3 月 9 日

NPO 法人 日本 TRIZ 協会

第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025

シンポジウム実行委員会

創造的な技術革新の技法「TRIZ」について広く発表・討論・交流することを目的に、NPO 法人日本 TRIZ 協会主催で第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025 を開催いたします。つきましては、一般発表を下記のように公募いたしますので、どうぞ積極的にご応募くださいますようお願いいたします。

### 目次

1. 第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025 の概要
2. 一般発表の募集テーマ
3. 一般発表の申込み手続きについて  
申込みの際して提出すべきもの、発表に関する著作権の扱い、発表申込みの提出、発表時の要件
4. プログラムの決定と著者への通知
5. 発表の形態と論文集等の作成の計画について（最終原稿提出のための予備知識）  
実施形態、Proceedings（論文集）
6. 最終原稿の提出について  
最終原稿の提出物、最終原稿の提出方法と締め切り
7. 連絡先
8. 参照ウェブサイト

## 1. 第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025 の概要

日時： 2025 年 9 月 4 日（木）～ 5 日（金）（2 日間）

会場： 早稲田大学 西早稲田キャンパス（予定）（対面による方式のみで開催します）

主催： NPO 法人 日本 TRIZ 協会

目的： 創造的な技術革新の技法「TRIZ」とその関連分野での発表・討論・交流の場を提供する。  
TRIZ に関し、その技術レベルと普及・推進・適用の方法の向上に資する。  
日本と世界の TRIZ 関係者の交流を図り、TRIZ の理解と普及を促進する。

ねらい： 発表および参加を広く公募し、公開の会とする。  
TRIZ のより深く広い理解を醸成するとともに企業や大学などにおける実践を推進する。  
特に、中小企業を含めた企業ユーザの底辺を広げ、また、学校教育などへの導入を図る。

重点テーマ： 主題 「TRIZ で新たな未来へ跳躍を！」

公式言語： 日本語および英語

発表者の提出した和文または英文のスライドを投影する。

発表、討論ともに通訳サポートは行わない。

資料は論文集（和・英両方）をダウンロード可能とする。

紙ベースの論文集は作成しない。

プログラム構成骨子：

1 日目：

チュートリアル [午前]

基調講演、一般発表、交流会 [午後]

2 日目：

特別講演 [午前]

一般発表 [午後]

一般発表の発表形態（予定）：

基本発表時間： 25 分（討論 7 分を含む）（増減する可能性があります）

## 2. 一般発表の募集テーマ

上記のシンポジウムの趣旨に沿った、オリジナルな研究・活動報告を募集します。

### 主要テーマ：

- イノベーション創出のための TRIZ の活用
- 商品企画のための TRIZ の活用
- 問題解決のための TRIZ の活用
- リスク回避のための TRIZ の活用
- ソフトウェア、IT における TRIZ の活用
- ビジネス分野における TRIZ の活用
- 知的財産の創造・強化のための TRIZ の活用
- 企業における TRIZ の推進、マネジャのための TRIZ 理解
- 学校・大学・社会における TRIZ をベースにした教育
- 「TRIZ」だけではなく、「TRIZ すなわち発明的問題解決理論」など
- その他

テーマ範囲：下記一覧のような範囲で広く捉えてください。

技法など	適用目的	適用分野	適用場面
TRIZ	イノベーション創出	一般技術分野	大学等教育
TRIZ からの派生・発展	技術予測・市場予測	機械・機構系	技術者教育
創造性技法	問題抽出	電気・電子系	普及
アイデア生成法	商品企画開発	システム系	啓蒙
問題抽出技法	技術課題の解決	ソフトウェア系	適用試行
問題解決技法	技術コンセプトの生成	材料系	グループ活動
将来予測技法	品質向上	化学系	実地適用
技術革新技法・運動	コスト削減・納期短縮	生物系	推進組織化
技術管理、知識管理	エコシステム	など	推進活動
研究開発技法	知財発掘		R&D 全般
知財生成・知財分析	知財強化	ビジネス系	管理者教育
技術の実装技法	ビジネスモデルの創成	社会問題	中小企業普及
問題解決支援システム	ビジネス・技術戦略	身近な問題	初等中等教育
日本独自の諸方法	技法の検証	教育	など
など	創造性教育・訓練	など	
	など		

### 3. 一般発表の申込み手続きについて

#### 3.1 申込みに際して提出すべきもの

①**申込み電子メール**: 件名に「発表申込み」と明記し、下記の 2~3 件の書式を添付ください。

②**発表申込書**: 書式 A を使用。MS Word 形式。テンプレートを協会のウェブサイトに掲載。  
発表題目、著者（所属）、著者代表連絡先、関連テーマ分野、キーワード、  
著作権の譲渡に関する確認事項

③**和文 and/or 英文の概要**: 書式 B and/or C を使用。MS Word 形式。  
テンプレートを協会のウェブサイトに掲載。  
発表題目、著者（所属）（共著者を含む）、概要、説明文（図表も可）  
（注：発表題目・著者・概要は事前プログラムに掲載します。  
説明文はプログラムの審査・編成に用い、シンポジウム開催時に公表します。  
和英両方提出する場合には、説明文は片方のみでも構いません。）

#### 3.2 発表に関する著作権の扱いについて

**前提事項**: 発表申込みおよび発表資料の提出時点において発表者は  
その内容が他者の著作権などを侵害していないことを確認し、  
また、必要に応じて組織内の発表許可などを得ているものとします。

**発表資料**: 事前に提出された発表資料を唯一の発表用並びに予稿集掲載原稿とします。  
また、発表当日に、資料として提出されたスライドを差し替えることは禁止します。

**発表時期**: 発表資料の公表時期はシンポジウム前日（2025 年 9 月 3 日）とします。

**著作権**: 発表資料の著作権は著作者本人にあるものとします。  
従って、著者は TRIZ シンポジウムの後に、ご自身が適切と考える方法で  
他に投稿・発表などできます。

**著作権の譲渡**: 発表者は、以下の事項に対して「NPO 法人日本 TRIZ 協会」に  
非排他的な権利を譲渡するものとします。

- ・ 「第 21 回 日本 TRIZ シンポジウム 2025」でダウンロード可能な資料に収録すること
- ・ 後日、上記資料の複製を配布・販売すること
- ・ 後日、日本 TRIZ 協会が適切と考えるウェブサイト（複数可）で公開または限定開示すること
- ・ 発表状況の（主催者による）撮影を許可し、それらを  
日本 TRIZ 協会が適切と考える方法で掲載、配布し、案内資料などに使用すること

### 3.3 発表申込みの提出

**提出・問い合わせ先:** シンポジウム実行委員会

**送付方法:** 電子メールで文書添付 (MS Word 形式)

**宛て先:** 電子メールアドレス: [21\\_sympo@triz-japan.org](mailto:21_sympo@triz-japan.org)

**申込み締め切り:** 2025 年 5 月 16 日 (金)

### 3.4 発表時の要件

一般発表者 (海外からの参加者を除く) は発表時点において日本 TRIZ 協会の会員であることを要する。

## 4. プログラムの決定と著者への通知

**採否決定:** 発表の採否とプログラム案は、

5 月下旬に日本 TRIZ 協会のプログラム編成会議および運営会議にて決定します。

発表申込みについて、不採用の判断をする場合もあります。

**著者への通知:** 発表申込みの受理は、受け付け後、原則 3 日以内に個別に連絡します。

メール送付から 3 日過ぎてもシンポジウム実行委員会から返信メールが届かない場合には、お手数ですが再送付ください。

発表の採否およびプログラム案を、6 月 5 日頃に通知します。

採用された著者は指示に従って、原稿を次項のようにご準備ください。

**プログラムの発表:** 編成したプログラム案を日本 TRIZ 協会のウェブサイト他に掲載し、参加者募集を行います (6 月 6 日頃)。

この段階において、発表の題名、著者 (所属)、概要を公表します。

(概要に付随する説明文の部分は、この段階では公表しません)

## 5. 発表の形態と論文集等の作成の計画について（最終原稿提出のための予備知識）

### 5.1 発表の実施形態

- ・ 発表は日本語または英語
- ・ 発表言語のスライドを画面共有します  
発表言語のスライドは発表者が操作します
- ・ 投影されるスライドは事前に提出されたものを使用し、発表当日の差し替えは禁止します。
- ・ 発表および討論の通訳は行いません
- ・ 発表は全体で 25 分（討論 7 分を含む）とします（発表数に対応するため変わる場合があります）

### 5.2 Proceedings（論文集）（ダウンロード配布物、後日のウェブ掲載）

(1) ダウンロード版論文集： 各発表の全提出物 [\*印は有る場合のみ]

概要、説明文\*、スライド、論文\* [注：すべて PDF 形式、改変禁止、コピー禁止です]

(2) ウェブ掲載（後日実施）：

掲載候補は上記(1)の全体とします（PDF 形式）

日本 TRIZ 協会が適当と考えるウェブサイトに掲載します

掲載の時期はシンポジウム終了後です

## 6. 最終原稿の提出について [注：詳細は 6 月に連絡します。一部変更の可能性あります。]

6 月 6 日（予定）のプログラム公表の後、以下の要領にて最終原稿を提出してください。  
最終原稿の提出物はすべて 5.2(1)に記載のようにダウンロード版論文集に収録します。

### 6.1 最終原稿の提出物

①提出電子メール（必須）：

「最終原稿提出」の趣旨を明記し、下記必要ファイルを添付してください。

②最終原稿提出書（必須）：

書式 A2 を使用してください

MS Word 形式、テンプレートを協会のウェブサイトに掲載します

発表題目、著者（所属）、著者代表連絡先

著作権の譲渡に関する確認事項、送付ファイル一覧

③和文 and/or 英文の概要（発表申し込み時点から追加/変更がある場合のみ）：

書式 B and/or C を使用してください

MS Word 形式、テンプレートを協会のウェブサイトに掲載します

発表題目、著者（所属）（共著者を含む）、概要、説明文（図表も可）

④和文 and/or 英文の発表スライド（必須）：

書式指定はありません

MS PowerPoint 形式

ダウンロード版論文集作成に使用します

⑤和文 and/or 英文の論文（任意）：

書式 D and/or E を使用してください

MS Word 形式、テンプレートを協会のウェブサイトに掲載します

## 6.2 最終原稿の提出方法と締め切り

提出・問い合わせ先: シンポジウム実行委員会

送付方法: 電子メールに文書ファイルを添付 (MS Word または MS PowerPoint 形式)

電子メールアドレス: [21\\_sympto@triz-japan.org](mailto:21_sympto@triz-japan.org)

締め切り: 7月18日 (金)

参加登録: 発表者の参加登録の締め切り日も7月18日 (金) です。

注意: 下記何れの場合にも、その発表申込みが取り下げられたものと判断して  
当該発表をプログラムから削除し、Proceedings への掲載を取りやめることが  
ありますので、ご承知おきください：

- ・最終原稿が締め切り日までに提出されなかった場合
- ・参加登録が締め切り日までに行われなかった場合

## 7. 連絡先

プログラムの発表関係、シンポジウム参加申込み: [21\\_sympto@triz-japan.org](mailto:21_sympto@triz-japan.org)

## 8. 参照ウェブサイト

日本 TRIZ 協会ウェブサイト: <http://www.triz-japan.org/>

以上